議 事 録

会議等の名称	令和6年度 社会教育委員会 第1回 臨時会	88/世口吐	令和6年12月19日(木)		
		開催日時	午後7時00分~午後8時50分		
		場所	東御市中央公民館 2階 応接室		
主催者(事務局)	企画振興部地域づくり支援課地域コミュニティ推進係	司会者	柳橋地域づくり支援課長		
出席者	社会教育委員: 栁澤 秀樹、後藤 富美男、、戸堀 恵二、塩川 壽友、小林 俊一、関桂子、盛野 憲俊				
	教育長:山口 千春 公民館長:原澤 利明 地域づくり支援課長:柳橋 智				
	事務局:小松 祐基				
欠席者	社会教育委員:大村 裕子、冨岡茂樹、岡田佳澄				

議題 (議題) (1) 令和7年度生涯学習講座について	(配布資料)		
	1		
(5) 本限如人 フドよ 建成の取り如う	・次第		
(2) 事例紹介 子ども講座の取り組み	・名簿		
(3) その他	・資料 1 令和7年度生涯学習講座募集の流れ		
	・資料 2 社会教育団体登録の手引き		
	・別紙 1 (補足資料) 令和6年度生涯学習講座について		
	・別紙 1-1 生涯学習講座等、公民館講座改変の背景と目指す方向		
	・別紙 2 11月定例教育委員会で出された教育委員からの質問		
内容(要点箇条書き)			
1 開会 地域づくり支援課長 開会	地域づくり支援課長 開会		
2 あいさつ 後藤議長 あいさつ	あいさつ		
(I) 中和 / 平皮生涯	東御市社会教育委員会議運営規則第5条3項により、議長に議事の進行をお願いします。		
学習講座について 後藤議長 (1) 令和7年度生涯学習講座について、事	(1) 令和7年度生涯学習講座について、事務局の説明をお願いします。		
	はじめに、昨年12月の社会教育委員会議のおいて生涯学習講座受講料と講師謝礼の変更について説明をさせていただいたが社会教育委員の半分の皆さんが今回変わられていることから再度、いままでの経過等について説明		
地域づくり支援課長 令和7年度からの変更内容、講座数、令和7いて説明	令和7年度からの変更内容、講座数、令和7年度生涯学習受講生募集等のスケジュールについて説明		
後藤議長 只今、事務局より説明がありましたが質問等	只今、事務局より説明がありましたが質問等ありますか。		
関委員 社会教育団体の講師謝礼金額の基準はあるの	社会教育団体の講師謝礼金額の基準はあるのですか。		
事務局 市の講師謝礼額を参考にしていただいても E と思います。	市の講師謝礼額を参考にしていただいても良いし、団体で話し合って決めてもらってもよいと思います。		
り、生涯学習講座のリーフレット等への掲載	HPを見ても社会教育関係団体の事がわかりづらいのでHPに社会教育関係団体の紹介等をしたり、生涯学習講座のリーフレット等への掲載などを検討していただきたい。また、生涯学習講座の募集方法として個人的にLINE等のSNSで講師が個人的に募集期間などを周知することはどうか。		
(1) 令和7年度生涯 だきます。	また、令和7年度から社会教育関係団体代表者会を立ち上げるなどし、意見交換も行いた		
関系員 ぎ、受講生側は受講料が高すぎるという矛盾	私は生涯学習講座の講師をやっているので感じたことをお話しすると講師側は謝礼が安すぎ、受講生側は受講料が高すぎるという矛盾があるので、指導者の後継者が育たないし新しい受講生が入ってこないので生涯学習講座自体が停滞してしまっていいるように感じていました。		
事務局 貴重なご意見ありがとうございました。	貴重なご意見ありがとうございました。		
小林委員 講師から出された弊害とは何か。	講師から出された弊害とは何か。		

次回開催	(日時) 未定	(場所) 中央公民館
4 閉会	地域づくり支援課長	開会
	後藤議長	他にないようですので、本日の会議事項はすべて終了しました。 皆様のご協力により、協議を円滑に進めることができました。 ありがとうございました。
	事務局	ありがとうございました。東信教育事務所へ報告させていただきます。
	出席委員	一同贊成
	事務局	また、11月26日の上小社会教育委員連絡協議会第3回理事会において、令和7年年度に上小社会教育委員連絡協議会役員が改選となることから、理事には後藤議長が就任予定ですが、監事としておひとりを新たに選出しなければなりませんのでどなたかお願いできあませんか。参考に過去に監事を選出されていた市町村に確認をしたところそれぞれの社会教育委員会の副会長や副委員長と呼ばれる方が選出されているようですので、当市としましては、塩川副議長にお願いしたいと事務局では考えていますがどうでしょうか。
	事務局	市庁用バスの利用については、利用予定調査に加えておきます。
	出席委員	一同賛成
	後藤議長	折角なので、現地研修も滋野地区にある雷電ゆかりの史跡等をバスに分乗して巡るのはどうでしょうか。
	出席委員	一同賛成
	後藤議長	上小社会教育委員連絡協議会総会・地区研修集会の日程については、ご承知いただき協力をお願いします。また、実践発表についてですが、来年は雷電没後200年にあたる年ですので雷電関係の行事として定着しつつある巨大紙相撲大会のはじまった経過や地域とのかかわりなどについて、丸山晩霞記念館の佐藤館長に発表してもらう事はどうでしょうか。
	事務局	11月26日に、上小社会教育委員連絡協議会第3回理事会が東御市中央公民館で開催され、令和7年5月29日が候補日として上小社会教育委員連絡協議会総会・地区研修集会が東御市が当番会場で予定されていますので、ご承知いただきたいということと、実践発表の内容と現地研修の案について何かありましたらご意見をお願いします。
(3) その他	後藤議長	その他ありますか。
	後藤議長	ありがとうございました。
	公民館長	令和4年度に長野県公民館アワードを受賞した「子ども講座の取り組み」について紹介
(2)事例紹介	後藤議長	事例紹介についてお願いします。
	事務局	そうかもしれません。
	塩川副議長	長い間、5人以上で生涯学習講座が開講で出来ていたので、10人以上ところが高齢者からするとネックなのではないか。
	事務局	わかりました。
	後藤議長	社会教育団体として活動するための相談や説明をしっかりしてほしい。また、受益者負担も 大事だと思うが年金暮らしの人からすると受講料を支払うことは大変厳しいといいう意見も あることを知っておいてほしい
	事務局	はい、そうです。
	小林委員	生涯学習講座で募集して10人集まらなかった講座で社会教育関係団体になった団体は施設予 約が初年度のみ必要ないという説明があったが、2年目以降は団体の会員などが自分たちで 施設予約をする必要があるのか
	事務局	今年度からです。
	戸堀委員	3年ルールはいつからですか。
	事務局	今年度の講座受講者数から見て、10人以上の講座は50講座が約半分占めているので、この皆さんが来年度も受講してもらえれば半分の講座は継続できると思われます。
	戸堀委員	今年度の講座で10人以上になると開講できる講座はどのくらいになりそうか。
	事務局	受講生の高齢化や固定化、新しい受講生が入らないなどです。